



Vol. 06

内田力氏

社会福祉法人恩賜財団済生会横浜支部東部病院事務部副部長
医療経営士3級

実践研究講座

講師インタビュー

「実践」につながる講座で 医療経営士の活躍の場を 広げることに貢献したい

医療経営士試験の合格者が1万6000人を超え、医療経営士は「量の拡大」から「質の向上」のフェーズへの移行が求められている。そうしたなかで日本ヘルスケア経営学院では6月から、医療経営士の専門性を高めるための継続学習の場として、一般社団法人日本医療経営実践協会認定の「医療経営士実践研究講座」をスタートしている。本コーナーでは、講座スタートを記念して講師を務める医療経営士にインタビューを行う。第6回は、「実践研究!『在庫・発注～納品・供給管理』」などの講座を担当する医療経営士3級の内田力さんに登場いただく。

常に最新情報を収集し 知識をアップグレードする

6月からヘルスケア経営学院「医療経営士実践研究講座」がスタートしました。どのように捉えておられますか。

医療は日進月歩で、新たな医薬品や医療材料、医療機器などが次々と誕生しています。また、新たな医療制度・政策、変化する人口構造、2年に1回の診療報酬といったためまぐるしい変化に対応しなければなりません。また、そうしたなかで各病院は自院の方針やあり方を考えなければなりません。制度が決まってから行動したのでは他院とのアドバンテージがとれないため、先読みする力も求められます。

時代を先読みし、迅速な判断を行ううえで、事務職も最新の情報を収集し、知識を常にアップグレードしていかねばなりません。そのためには継続学習が必須であると考えています。

経営判断を行ううえで学ぶべき分野は多岐にわたっています。今回の実践研究講座は幅広い分野のカリキュラムが用意されているの

で、医療経営士としてスキルアップに活用しやすいと思っています。また、講座名に「実践」とついているとおり、単に学ぶだけではなく、それを活かすことが重要です。得た知識・スキルを自組織に持ち帰り、実行していただくことにより医療経営士としての活躍の場が広がる。今回、講師をさせていただくことで、それに貢献できたらうれしく思います。

夢を持つことで 到達点の高さが変わる

内田先生は同講座で「実践研究!『在庫・発注～納品・供給管理』」「実践研究!『DPCデータを活用した経営マネジメント』」を担当されます。講座の内容や重点的に学ぶ分野を教えてください。

「在庫・発注～納品・供給管理」では、在庫の目的やモノの管理のあり方などの基本から、データを用いた可視化や適正化コントロールの具体的な手法までを解説します。事務部門が医療材料の管理を担当する病院が大半ですが、自院の機能とマッチした医療材料管理ができていないと、医療の質を担保す

ることができません。反対に、適正なコントロールにより医療の質を高めることに貢献できるとも考えられます。この講座では、医療の質向上につながる物流のマネジメント力を身につけることのできる講座にしたいと考えています。合わせて、特に効率化を図るうえでSPDの基本などを詳しくご説明していく予定です。SPDという分野では、病院よりも企業のほうが一歩も二歩も先行しています。そうした企業のシステムの事例も紹介しながら、皆さんと一緒に効率的なSPDのあり方につ

いて考えていければと思っています。

「DPCデータを活用した経営マネジメント」については、国際統計分類等に基づく診療情報の収集・管理といった診療情報管理士のテクニクを学ぶ講座ではありません。診療情報を活用して、マネジメントにつなげていくためのヒントを示すことが講座の目的です。診療情報を経営の視点でどのように見て、そこから何を考えるか。そして、どのように改善に活かしていくかをというヒントや気づきを持ち帰っていただく内容

にできればと考えています。機能評価係数IIのアップに向けてDPCデータの活用・情報発信に取り組みたいと考えている方などには参考になると思います。

資材管理や診療情報管理の業務に直接的にかかわっていない医療経営士にも幅広く参加いただけたらうれしいです。

最後に、同講座への参加を検討している医療経営士にメッセージをお願いします。

今後、医療経営はますます厳しい時代に入っていきます。そうしたなかにおいて医療経営士には、一定の専門性を持ちつつも、多角的な視点から物事を評価分析して、総合的に判断できるトータルマネジメント力を発揮することが求められています。講座を通じてさまざまな分野について学んでいただくことが力になるはずです。

また、受講にあたっては、皆さんの夢や大志は何か、改めて考えてみてほしいです。夢を持っているのといかないのでは、到達点の高さが変わってくるからです。その夢に向かって、講座で得たものを活かし、仕事を楽しくいただければと思っています。



うちだ・ちから 東海大学工学部卒業。民間病院にて医事、総務、地域連携等を経験。介護老人福祉施設の管理部を経て、恩賜財団済生会横浜市東部病院入職。2017年2月より医事管理課長、診療情報管理室長を兼務。18年4月より医事請求管理室、医事企画室、診療情報管理室、購買室、情報システム室、MA室の担当副部長、購買室長兼診療情報管理室長。医療経営士3級

本物の実践力を身に付け、病院経営を支える人財を育てる

2019年6月開催 医療経営士実践研究講座

実践力が身に付く3つのポイント!

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力をあげるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

※受講者募集! 詳細、申し込みはこちらから
→ <http://hcmi-s.net/>

内田力先生の担当講座はコレ

医療経営実践研究講座

「実践研究!『在庫・発注～納品・供給管理』」

「実践研究!『DPCデータを活用した経営マネジメント』」

お問い合わせ: 日本ヘルスケア経営学院事務局 (TEL: 03-3258-2798)